支庁の風

東京都ホームページ:http://www.metro.tokyo.jp
八丈支庁ホームページ:http://www.soumu.metro.tokyo.jp/09hatijou/index.html

平成19年9月1日＜隔月＞
支庁広報　第39号
発行所
東京都八丈支庁総務課
〒100-1492
八丈島八丈町大賀郷2466-2
Tel:04996-2-1111　Fax:04996-2-3601
Mail:S0000048@section.metro.tokyo.jp

第31回青ヶ島牛祭り開催される

青ヶ島最大のお祭りである第31回青ヶ島牛祭りが今年も8月10日に行われました。

今年の牛祭りは昨年と打って変わって好天の中で開催されました。また、NHKの番組で青ヶ島が4日連続で紹介されたこともあり、観光で訪れた方も多数見受けられました。

9日には前夜祭が行われ、帰郷した高校生2名が司会を務めました。島の中学生が企画した「青ヶ島クイズ」、カラオケ大会や花火大会で大いに盛り上がりました。

牛祭り当日は、和牛共進会と農林水産物・手工芸加工品品評会、花き園芸品評会が開催されました。

肉牛の繁殖は青ヶ島の重要な産業であり、日頃から大切に育てられている牛が披露されます。今年も厳正な審査の上、優秀な牛が選ばれ、経産牛の部1位の牛の農家の方に都知事賞が贈られました。

また品評会にはサツマイモなど伝統的な農林水産物や、アイディアいっぱいの手工芸加工品、切り葉を主とした花き園芸品が多数出品され、その中から優秀な品が選ばれ各賞が贈られました。

その他、還住太鼓クラブによる還住太鼓の演奏や、37人が参加しての相撲大会では、子供、女性、大人相撲とも全力でぶつかり合う姿に会場は盛り上がり、祭りの雰囲気は最高潮に達しました。最後は伝統ある島踊りを多くの方々が踊り、祭りはフィナーレを迎えました。

屋台では、特産品である青ヶ島の焼酎「青酎」を始め、地熱を利用して海水から造る「ひんぎゃの塩」、牛祭りTシャツを買う姿が見られました。

観光客に加え、島を離れている方々も戻って参加するため、島の人口が1・5倍になる牛祭り。ぜひ今後もこの心温まるお祭りを続けて欲しいと思います。

産業課農務係　TEL2－1113

和牛共進会の審査風景

還住太鼓の演奏

青ヶ島で水産加工技術講習会開催

青ヶ島村は、7月3日に水産物加工施設の活用、普及を目的とした技術講習会を開催しました。

当日は、東京都立食品技術センターから野田誠司主任研究員を講師に招き、施設内にある機器等の説明を交えながら、トビウオを材料とした冷凍フライや冷凍すり身、かまぼこの作り方の実演がありました。

午後2時からの部には20名、午後7時からの部には13名、合計33名の方が参加されました。熱心な受講状況から、水産物の加工や保存方法に対して、島民のみなさんが非常に注目していることが感じられました。

この加工施設は、島しょ漁業振興施設整備事業により整備され、主に春に漁獲されるトビウオを加工し、新たな特産品の開発を行うことなどを目的につくられました。

今後は、トビウオの加工に限らず、施設を有効活用し、島民自らの手による新たな特産品の開発が期待されています。

産業課水産係
TEL2－1113

ケーソン据付が無事終了

八丈島の港に防波堤を整備するため、毎年「ケーソン」と呼ばれる鉄筋コンクリート製の大きな箱を東京港から船で曳航し、据え付けています。

東京港を出港したケーソンは東京湾を南下。太平洋に出た後、海路を西へ（下田方面）向かいます。海況予報を確認しながら、一気に太平洋を南下し、黒潮の流れを横断して八丈島まで約３日間の航海となります。

八丈島では整備対象の港湾施設も年々沖合に展開しているため、ケーソンも大型化しており、運搬据付作業も困難なものとなってきています。今年は、神湊（底土）港に１函（かん）、八重根漁港に１函（かん）、合計２函（かん）のケーソンを据え付けました。八重根漁港のケーソンは６月５日、神湊（底土）港は翌週の６月11日に無事沈設が完了しています。

据付工事は、例年、波の穏やかな６月から７月までに行いますが、今年も台風４号（７月15日、最接近）の襲来までにケーソンの固定作業を終え、無事に台風シーズンを迎えています。

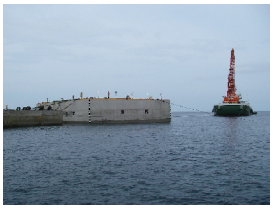
支庁では、各港の防波堤の延伸により、港の機能を益々向上させることを目指しています。今後とも港湾・漁港工事へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

港湾課工事係　TEL２―１１１５

・神湊（底土）港ケーソン
幅19.5㍍×長30㍍×高15㍍
重さ＝4020㌧

・八重根漁港ケーソン
幅22㍍×長30㍍×高12㍍
重さ＝3308㌧

無事、据付完了！



既存防波堤からウインチで引き寄せて沈設します

◎家畜やペットを野生化させないで！　絶対に放さない、逃がさない）

最近、ヒトが飼っていた動物が野生化するトラブルが全国的に増えています。

八丈島でも、野生化したヤギやネコなどの問題が発生しています。このまま増え続けると、ヤギは農作物や貴重な植生などに大きな被害を及ぼし、ネコは鳥や小動物に多大な影響を与えることが考えられます。このため、最終的には捕獲することになり、多大な費用と労力がかかります。

飼育していた動物が野生化して、自然の動植物などに影響を与えることの責任は、飼い主にあるとも言われています。飼い主の方は、途中で逃げられたり、飼いきれなくなって放したりすることのないように、最後まで責任をもって飼育してください。

なお、今後の対策のため、八丈富士の火口内や三原山などでノヤギの目撃情報があればお知らせください。

このほか、野生鳥獣に関しては、支庁産業課林務係までお問い合わせください。

産業課林務係　TEL２―１１１３

税のお話

今回は、みなさんの納めている税金の財政に対する３つの役割についてお話します。

１つ目は、公共のサービスを行うための費用を集めています。みなさんから集めた税金を使い、警察や消防の運営、道路、学校、公園、港湾の整備などを行っています。

２つ目は、所得格差を小さくしています。所得税などは所得の多い人には大きい負担を、少ない人には小さい負担をしてもらっています。また、医療費や年金などの社会保障の支出などにより、所得を再分配しています。

３つ目は、景気を調整する働きがあります。好景気のときは所得が増えるため税金も増え、消費に回るお金が減り、景気の過熱をおさえます。不景気のときは、所得が減るため税金が少なくなり、消費に回るお金が多くなり、景気の落ち込みをゆるめます。

今後、少子高齢化が進み、社会保障関係費が増えると予想されます。こうした費用を集めるため、税金の役割がますます大切になっています。

総務課税務係　TEL２―１１１１

こんにちは八高です！

公開講座「親子パンつくり教室」

八丈高校園芸科には、選択授業として「食品製造」の科目があります。このたび、園芸科の教員が講師となり、製パンの公開講座を開くことになりました。皆様のご参加をお待ちしております。

【講座名】食品製造「親子パンつくり教室」
【内容】食パン、ロールパン製作
【対象】小学生（4～6年生）及びその保護者
【日程】（全2回）
11月10日（土）14時～16時
11月11日（日）14時～17時
【場所】八丈高校　園芸科実習室
【定員】10組（20名）
※定員を超えた場合は抽選
【費用】受講料500円（事前納付）
材料費500円
【応募方法】
往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、連絡先をご記入ください。（住基カードによる電子申請も可）
【募集期間】9月20日まで（必着）
【応募先】〒一〇〇―一四〇一
八丈島八丈町大賀郷3020番地
八丈高等学校　公開講座担当
【問い合わせ】八丈高校　園芸科
TEL 2―1181

進路実現（就職）に向けて

八丈高校ではキャリア教育の一環として就職指導を重視しています。9月中旬から実施される就職試験に向け、夏休み中も講習会等を行いました。

例えば「職場見学」は生徒が十分検討した上で志望先を選択できるよう実施するものです。実際の会社の様子や仕事を見学することで、生徒は求人票だけではわからないことを知ることができ志望先の決定に役立っています。

その後選択した会社を教員が訪問し、志望先としてふさわしいかを確認する「会社訪問」を行いました。

一年生時は「移動教室」で会社見学等を行い、二年生時は「インターンシップ（就業体験）」を行うなど、三年間を通した指導をしてきました。

それらを活かし、今年度も全員の進路希望実現をめざします。

八丈高校経営企画室
TEL 2―1181

交通規制を伴う道路工事予定表

今年度、土木課が施工する工事のうち、交通規制を予定している工事は下表のとおりです。
工事期間中はご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

・土木課管理係 TEL ２－１１１４

	工事箇所	工事内容	工事期間	交通規制の内容
八丈町	大賀郷地内（空港道路入口～鈴美荘）	歩道設置	9～3月	片側交互通行
	三根地内（仲屋前～神湊第一団地）	排水路敷設	10～3月	片側交互通行
	末吉地内（水海山付近）	路面補修工事（アスファルト舗装）	10～12月	舗装中は全面通行止（1週間程度）
	三根地内（柿ノ木坂交差点付近）	歩道設置	10～1月	片側交互通行
	大賀郷地内（河口交差点～歴史民俗資料館）	斜面整備	10～3月	片側交互通行の場合あり
	三根地内（川向駐在～石井商店）	排水路敷設、道路拡幅	9～3月	片側交互通行
	大賀郷地内（役場横）	路面補修工事（アスファルト舗装）	9～12月	片側交互通行
	大賀郷地内（クリーンセンター入口付近）	斜面整備	9～3月	片側交互通行の場合あり
青ヶ島村	野球場前	路面補修工事（コンクリート舗装）	9～11月	全面通行止
	青宝トンネル	トンネル照明改修	10月	全面通行止（夜間）
	金土ヶ平	擁壁設置	10～3月	片側交互通行

我が家の防災対策
～台風や地震に備える～

これから台風の季節を迎えますが、日頃の備えが地震や津波の発生時などにも役立ちます。そこで、「災害が起きる前」の我が家の防災対策をご紹介します。

一　家の周囲の安全チェック

ブロック塀の補強。プロパンガスボンベを鎖で補強。ベランダの植木鉢などの整理整頓。屋根やアンテナの補強。など

二　家族で防災会議を開こう

地震・火災・風水害等に備えて、家族で話合いをしておく。

①家の中で安全な場所はどこか
②家族の役割分担
③非常持ち出し品の点検確認
④家族との連絡方法・集合場所
⑤避難場所、避難道路の確認
⑥消火器具・火気器具の安全点検

三　ガラスによるけが防止

就寝時にスリッパやスニーカーを手近に用意する。

四　非常用品の準備

いざという時に持ち出せるよう、備蓄量や置場所を決めておく。

①飲料水（一人一日3リットル）
②食料（乳児用の粉ミルク含む）
③救急医療品（常備薬も）
④予備電池（携帯電話、携帯ラジオ、懐中電灯等）
⑤現金や貴重品
⑥保険証、電話帳、住所録
⑦下着類、タオル、ティッシュ、予備メガネなど

※食料及び飲料水は家族全員の3日分が必要です。

五　防災訓練に参加しよう

防災対策の基本的な考え方は、「自助」、「共助」、「公助」です。災害等が発生した場合、行政、警察、消防、自衛隊等はすぐには駆けつけることはできません。それまでの間、自分の命は自分で守る（自助）、隣近所が助け合って地域の安全を守る（共助）ことが重要です。

総務課庶務係　TEL２―１１１１

高圧ガス関係試験のご案内

高圧ガス製造保安責任者、同販売主任者及び液化石油ガス設備士の国家試験を行います。

○試験日：平成19年11月11日（日）
○試験場所：八丈支庁3階会議室
○願書受付：9月7日（金）まで
○受験願書の配布場所

産業課商工係　TEL２―１１１３

三原林道の工事と通行止

三根（供養橋脇）から三原山頂近くを経て、樫立に至る三原林道（約14・7㎞）では、中間付近で舗装工事を実施します。また、三根側から約1・5㎞と5㎞付近で、引き続き路側の補強と舗装等の工事も予定しています。

このため、来年2月頃まで車両の通行が出来ないことがあります。なお、樫立から三原山頂方面は、工事車両が増えますが、通行止の予定はありません。

詳しくは、林道入口の案内看板をご覧になるか、支庁産業課までお問い合わせください。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

産業課林務係　TEL２―１１１３

危険物取扱者及び消防設備士の「講習」のご案内

	危険物取扱者保安講習	消防設備士講習
講習区分	全区分	消火設備、警報設備 避難設備・消火器
実施日	平成19年10月28日（日）	平成19年10月27日（土）
時間	9:00～13:00	9:00～17:00
会場	八丈町商工会館会議室	八丈支庁会議室
受講申請の受付	10月28日(日)	10月27日(土)
日時・場所	8:30～9:00 商工会館会議室	8:30～9:00 八丈支庁会議室
受講申請書の配布場所	八丈支庁２階（総務課行政係）及び　青ヶ島村役場	

※ 危険物取扱者及び消防設備士の「試験」については、11月25日（日）に実施予定です。

（問い合わせ）総務課行政係　TEL ２－１１１１

９～10月　八丈ビジターセンター行事予定

実施日	内　容
９月　９日（日）	植物公園季節調査会
９月２２日（土）	八丈学講座（秋の植物観察会）
１０月１４日（日）	植物公園季節調査会
１０月２１日（日）	八丈富士ハイキング
１０月２７日（土）	八丈学講座（植物の勢力拡大戦略）

・毎週 土、日、祝祭日：植物公園ガイドウォーク
　詳細は八丈ビジターセンターまで　TEL ２－４８１１